

令和2年 第1回 上野原市都市計画審議会の記録

1. 都市計画審議会の概要

日時：令和2年10月28日（木）午後1時55分～3時40分

会場：上野原市役所 2階 庁議室

□次 第

【都市計画審議会】

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 市長あいさつ（副市長）
4. 議事
5. その他
6. 閉会のことば

□配布資料

1. 都市計画審議会次第
2. 上野原都市計画下水道の変更（案）
3. 補足資料

□出席者（○は出席）

○識見を有する者（1号）

- ・ //
- ・ //
- ・ //
- //
- //
- //
- ・ //

・市議会議員（2号）

- //
- //

○山梨県職員（3号）

- ・ //

○市民代表（3号）

- //

◆事務局

○建設課

○建設課

○建設課

○生活環境課

○生活環境課

○生活環境課

課長（部長）

都市計画担当リーダー

都市計画担当

課長

下水道担当リーダー

下水道担当

飯島 勤

大山 勲

武藤 慎一

金子 郁

中田 無双

清水 範男

佐藤 満

堂本 隆司

川島 秀夫

小俣 修

東山 洋昭

有泉 修

渡辺 茂

鈴木 誠一

中込 一男

富田 昌昭

関戸 治

加藤 直樹

尾形 武徳

小笠原 嘉秀

福嶋 孝洋

* 敬称略、順不同

2. 発言要旨

【第1回都市計画審議会】

1. 開会のことば

(事務局)

- ・ただ今より、令和2年度上野原市都市計画審議会第1回会議をはじめさせて頂く。
- ・私は、本日の審議会の司会を務めさせて頂く建設課都市計画担当の関戸です。
- ・開会に先立ち4月1日付けの人事異動により、新たに委員となった富士・東部建設事務所長有泉氏を紹介。なお、富士・東部農務事務所長渡辺氏は欠席の旨報告。また、市職員の紹介を行う。
- ・最初に、都市計画審議会長よりあいさつを申し上げます。

2. 都市計画審議会長あいさつ

(会長)

- ・今回の議題は下水道計画ということで、普段考えることが少ない案件だが、生活に密着した大切なことでもあるかと思う。
- ・委員の皆様のご知恵をお借りし、慎重にご審議いただきたい。

3. 市長あいさつ

(副市長)

- ・江口市長が公務出張のため、代理であいさつを行う。
- ・本日は、今年度第1回となる上野原市都市計画審議会に、公私ともにお忙しい中をご出席頂き、お礼申し上げます。
- ・また、皆様方には平素から市政運営にご理解・ご協力を賜り、この場をお借りして、改めてお礼を申し上げます。
- ・本市では平成26年10月に策定した都市計画マスタープランで、都市のイメージを「人と自然にやさしい環境共生都市“うえのはら”」、「都市環境と自然環境の共生」と位置付け、上野原駅南口周辺や月見ヶ池、月見ヶ丘風致地区の一部のシビックゾーンの見直しを行い、用途地域の設定や地区計画の設定を行った。
- ・そうした中、平成30年4月に総合福祉センターふじみが、また上野原駅周辺整備事業により上野原駅南口が共用を開始した。
- ・また、人口減少による都市の衰退を防ぎ、持続可能で安心して暮らせるコンパクトなまちづくりを推進するために令和2年3月に「立地適正化計画」を策定した。
- ・そのような中、都市計画施設でもある公共下水道の見直しを実施いたしたく、「上野原都市計画下水道の変更」について、都市計画審議会へ諮問をさせていただいた。
- ・桂川流域下水道計画の見直しに伴い、整合性を図るとともに下水道事業の適正化と効率化を図るための変更となっている。
- ・都市計画の変更という大変重要な役割をお願いいたしますが、それぞれの見地から適切にご審議のうえご理解とご協力をお願いします。
- ・結びに、今後とも上野原市のため、市民のためにお力添えを下さいますよう重ねてお願いするとともに、皆様方のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げ、あいさつとさせて頂く。

4. 議事

(事務局)

- ・続いて議事に入りたいと思う。
- ・議長については、条例により会長にお願いする。

(議長 会長)

- ・本日の議題は市長より諮問がありました、「上野原都市計画下水道の変更」についてである。
- ・多くの意見を伺っていきたいと思う。
- ・「上野原都市計画下水道の変更」について、事務局より説明を求める。
- ・生活環境課下水道担当より、資料に基づき説明させて頂く。

- 「上野原都市計画下水道の変更」について説明を行った。(生活環境課下水道担当)

(議長 会長)

- ・ただ今の説明に対して、何かあれば伺いたい。

(委員)

- ・私は、上野原のまちの中で生まれ育って、農業委員をやっていることから色々見たりしている。
- ・改良区の水路があるが、臭いがすることがあるので、浄化槽のメンテナンスの徹底をお願いしたい。
- ・基本的に今回の変更については、賛成であるが、計画区域内については加入者を増やすため加入促進した方がよい。

(下水道担当)

- ・点検結果の悪い住宅は、リーフレットで啓発を行っている。
- ・広報でも啓発している。

(議長 会長)

- ・変更理由に経済性と上位計画との整合性とあるが、外れる世帯はどれくらいか。

(下水道担当)

- ・約1,000世帯です。

(議長 会長)

- ・いつから施行されるか。

(下水道担当)

- ・事務手順を踏んで行うので未定である。

(委員)

- ・変更により削除される世帯に対しては、補助を手厚くして浄化槽の推進を進めていただきたい。
- ・コロナの影響で山間部では在宅ワークが進むので、現在の計画が変わることもあると思う。

(委員)

- ・桂川橋は下水道を設置することはできるか。鶴島地区は計画にあるが、まだ先になるのか。

(下水道担当)

- ・計画では、川底に設置する予定であり、未定である。

(委員)

- ・一度計画から外れても復活することはあるか。

(下水道担当)

- ・状況により計画変更することはある。

(委員)

- ・下水道は義務であっても罰則はない。しかも宅内の整備費用がかかる。高齢者世帯ではなかなか進まない。

- ・合併処理浄化槽の補助制度の充実と設置後のメンテナンスの徹底が必要。
- ・上野原第一処理区の加入率は。

(下水道担当)

- ・加入率は61.2%です。

(委員)

- ・浄化槽の補助金の予算額は。

(下水道担当)

- ・5年間で200基、年間40基の計画でいるが、予算的には、平成30年度26基、令和元年度22基、令和2年度20基となっている。

(委員)

- ・下水道未加入世帯には、個別に依頼しているのか。

(下水道担当)

- ・供用開始地区は、以前に訪問している。

(委員)

- ・市内全域にいえることだが、特に川の近くは、合併処理浄化槽の設置を進めてほしい。

(議長 会長)

- ・他に何かあれば伺いたい。
- ・無いようですので、「上野原都市計画下水道の変更」については、異議なしと認め、市長への答申を行います。
- ・答申については、条件をつけたいと思います。
- ・経済性からみるとやむを得ず。
- ・個別の対応として、合併浄化槽の普及を進める。補助制度について、アナウンスをした方が良い。

(事務局)

- ・市長への答申は、計画変更の範囲については原案のとおりとし、前述のような条件をつけることといたします。

5. その他

(事務局)

- ・その他ですが、何かございますか。

(委員)

- ・都市計画とは関係ありませんが、観光に関してですが、八重山登山道の歩道の整備はできるのか。
- ・登山道のゴミ清掃、看板設置の補助金はあるか。

(事務局)

- ・産業振興課において、歩道の整備等は順次行っております。
- ・登山道のゴミ清掃、看板設置は定期的に対応して参ります。

6. 閉会のことば

(事務局)

- ・長時間に渡りご協力頂き、お礼申し上げます。
- ・以上で、令和2元年度第1回上野原市都市計画審議会を閉じさせて頂く。
- ・ご協力、お礼申し上げます。

(以上)